

メインタイトル（ゴシック太字 16pt 適宜改行）

—サブタイトル（ゴシック太字 14pt）—

（空行）

基礎研 太郎（ゴシック太字 12pt）

基礎大学大学院生（ゴシック太字 12pt）

（空行）

本稿は報告論集の執筆要領について述べるものである。

（2～3 行程度で論旨の最も重要な点をここに記すこと。適宜改行中寄せ）

概要

概要はここから書き始める。概要は日本語で 400 文字程度とする。本文は全角文字の場合「明朝」、半角英数字の場合は「Times」系を用いること。フォントの大きさは 10.5pt とする。見出しは全角文字の場合「ゴシック体」、半角英数字の場合は Arial などの「サンセリフ書体」で、10.5pt、太字とする。見出しの前には一行空行を挿入し、見出しの後は空行無しで本文を始めること。段落の始まりは、全角 2 文字文スペースをあけること。各レベルにおける見出しの付け方は以下を参照すること。キーワードは関連の深い用語を三つ記載すること。句点は「，」、読点は「。」を用いること。その他、本テンプレートに記載のない点は APA 第 7 版に準ずるものとする。寄稿の段階から氏名および所属、謝辞は入れてよい。ページ番号は付さないこと。

（空行）

Keywords: 動機づけ・尺度作成・大学生

（空行）

（空行）

（空行）

1. はじめに

大見出しはこのようにする。本文はここから始める。

（空行）

1.1 次に

中見出しはこのようにする。本文はここから始める。

（空行）

1.1.1 更に

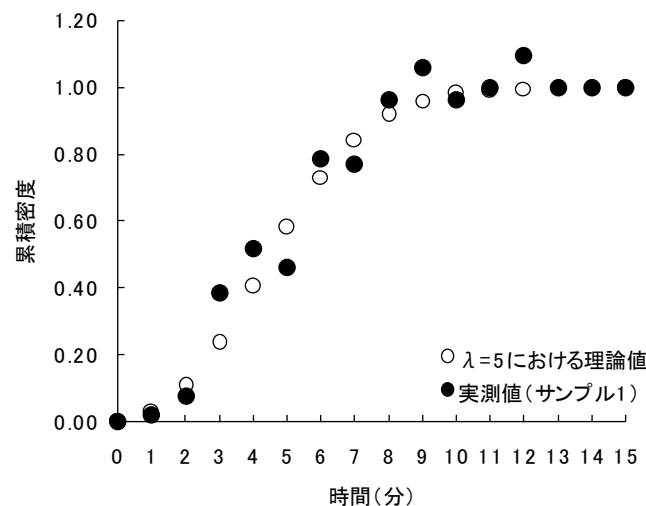
小見出しはこのようにする。本文はここから始める。

（空行）

（次頁に続く）

図 1 (左寄せ・太字)

図のタイトルは左寄せで太字にしない。フォントはゴシック 10.5pt。適宜改行を入れ、美観を保つこと。図本体は左寄せ。



注:注は左寄せ。図本体も左寄せ。その他の詳細は APA 第 7 版 7.22 から 7.36 (pp. 225–250) を参照すること。

(空行)

表 1 (太字・左寄せ)

全変数における記述統計量 (太字にしない・左寄せ)

変数	<i>n</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	95% CI
変数 1	200	50.13	10.12	[47.21, 51.34]
変数 2	200	50.32	10.21	[47.91, 51.34]
変数 3	203	50.21	10.31	[47.31, 52.51]
変数 4	202	50.21	10.45	[46.21, 54.35]

注:表本体は左寄せ。表本体はウィンドウ幅に合わせるなどして美観を保つこと。表中の全角文字はゴシック体, 半角英数字は Arial。その他の詳細は APA 第 7 版の 7.8 から 7.21 (pp. 199–224) を参照すること。

(空行)

注

1. 脚注はつけない。このような形式にする。

謝辞

外国語教育基礎研究部会関係者及び報告論集編集員に対する謝辞は記載しないこと。

参考文献 (太字・中央寄せ。その他の詳細は APA 第 7 版に準じること)

Lacouture, Y., & Cousineau, D. (2008). How to use MATLAB to fit the ex-Gaussian and other probability functions to a distribution of response times. *Tutorials in Quantitative Methods for Psychology*, 4(1), 35–45. <http://www.tqmp.org/Content/vol04-1/p035/p035.pdf>

- Jiang, N. (2012). *Conducting reaction time research in second language studies*. Routledge.
- Miller, K., Lindgren, E., & Sullivan, K. (2008). The psycholinguistic dimension in second language writing: Opportunities for research and pedagogy using computer keystroke logging. *TESOL Quarterly*, 42(3), 433–454. <https://doi.org/10.1002/j.1545-7249.2008.tb00140.x>

著者情報

任意で写真を
貼る
白黒

基礎研太郎 (Taro KISOKEN) : 基礎大学基礎理論研究科博士後期課程在籍。基礎女子大学非常勤講師。研究上の興味は外国語教育研究, および第二言語の読解, 語彙指導。外国語教育メディア学会中部支部学生会員。(このような形式に沿って記述すること)

附録

本論集は実験もしくは調査に使用した測定具などを付録として記載することを強く推奨する。また分析コードや生データ等、付録に記載しきれないものについては、OSF等のデータ公開プラットフォームに保存の上、アクセスリンク等を提供することを強く推奨する。研究倫理および個人情報の保護に関しては厳しく配慮すること。